



# 山本学園だより

## 主体的になれる できることが多くなる

校長 松浦 良昭



校門の桜が満開の中、四月八日(月)の入学式で新入生を迎え、九月(火)の始業式では、一年生二七一名、二年生三〇一名、三年生二八八名、全校生徒八四〇名男子五四九名、女子二九一名が二期がスタートしました。

始業式では「主体的に」というキーワードを生徒に投げかけました。別の言い方をすれば、「自分から進んでいくこと」になります。

自分から進んで授業に取り組む、専門の技術や技能のレベルを高め、生徒の活動や部活動に参加し、欠席や遅刻をせずに登校すること、自分の力を伸ばすことができるでしょう。あるいは、自分から進んで友達に声をかけたり、友達と相談に乗って一緒に解決したりすることも多くなっていくでしょう。この「できること」を増やしていくには、「もう一つ」キーワードがあります。それが、「継続は力なりです。毎日続けていくと、それが当たり前になっていきます。そこに、自分を成長させる鍵があるように思います。」

一学期で生徒の主体的な取り組みが見られたのは、体育祭でした。今年度は、かがが移動する玉入れと綱引きが新しい種目として加わり、白熱した競技が盛り上がりを見せました。生徒たちの主体的な参加の結果、競技に参加する生徒も応援する生徒も、皆エネルギーが溢れ、努力を発揮してました。準備に運営にも、執行委員が体育祭を支えることにも、自分たちが、全校生徒の手で、自分たちの体育祭を作り上げることができました。こうした主体的な取り組みは、充実感や満足感を得られるだけでなく、できるようになったことに自信をもつ、次のステップに挑戦する意欲にもつながります。

今年の夏は、パリオリンピック、パリリンピックがありました。日本選手活躍が非常に多かったです。中でも、小田選手と上田選手で優勝した小田選手と上田選手は、結衣選手の決勝の試合は、それぞれ手に汗握るものでした。はじめはベースになり、その精神力の強さに感動しました。オリンピックやパリ

ンピックに出場することは、決してたやすいことではありません。各選手、たゆみない努力があったことこそ想像できます。おそろい彼らは、あきらめずに根気よく努力を続けたこと、力がつきた、その力が確かなものになっていったのだでしょう。生徒たちも、それぞれ目標に向かって、自分から進んで努力を続けてほしいと思います。今年度も、教職員一同、一人一人の生徒と真正面から向き合い、目標に向かって努力する生徒を励まし、時には見守りながら支援していきます。そして、信頼される山本学園を目指します。今後とも、保護者の皆様にはこれまで同様にご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

## チャレンジの年

教育後援会会長 田中 辰典

本年度、後援会会長を務めていただく田中会長と申します。山本理事長をはじめ、先生方のご指導と保護者の皆様のご協力をいただき、一年間精一杯頑張りました。次の生徒が生徒会役員に就任をいたいただき、お願いいたします。



本年度、後援会会長を務めていただく田中会長と申します。山本理事長をはじめ、先生方のご指導と保護者の皆様のご協力をいただき、一年間精一杯頑張りました。次の生徒が生徒会役員に就任をいたいただき、お願いいたします。

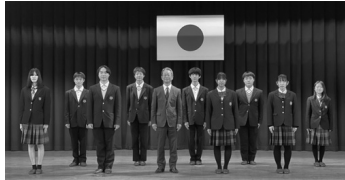
三月八日(月)に行われた入学式に参列させていただきました。ギリギリまで雨が降っていましたが、新入生を歓迎するかのよう当日は好天に恵まれうれしく思います。これから、三年間の高校生活が始まりますが、生徒の中には不安な表情をしていますが、顔がこわばっている生徒もいました。それ以上に私の方が緊張して最近では、また新型コロナウイルス感染症が流行していますが、昔ほどの行動制限もなく、新しい友達を作りやすい環境になったことは、とてもうれしく思います。これからの三年間は、初めてのことであったり、なかなか友達ができなかったりと大変なことやチャレンジできることが多い三年間でもあります。教育後援会も山本学園の先生方と活動していきたいと思っております。

## 二〇二四年年度 教育後援会役員

- 顧問 山本 良昭(理事長)
- 会長 松浦 将吾(前年度会長)
- 副会長 田中 辰典(P)
- 監査 西崎 修(副校長)
- 書記 山田 栄治(P)
- 会計 松本 直喜(教頭)
- 第一プロック長 渡邊 基矢(事務局)
- 第二プロック長 田中 辰典(P)
- 第三プロック長 大見 和也(P)
- 大見 貴寛(P)

## 生徒会役員認証式

- 二〇二四年四月三日(水)に山本学園三号館西館四階南側教室において、二〇二四年度生徒会役員認証式が行われました。二〇二三年度末に生徒会役員選挙が行われ、次の生徒が生徒会役員に就任しました。
- 会長 矢野 李緒(雁が音中)
  - 副会長 成田 愛琉(岡崎北中)
  - 副書記 鈴木 治希(吉良中)
  - 書記 石川 友愛(前林中)
  - 会計 小山 夏凛(香掛中)
  - 会計 平野 和真(若園中)
  - 伊藤 優寿(猿投台中)
  - 伊藤 弘晃(城北北中)



## 充実した生徒会活動

八月十七日(土)、第二十三回創立よじこ祭り(連立)運営補助として参加しました。運営スタッフ全員がピンクのスタンプTシャツを着用し、気持ちよく活動に臨みました。知立市中央公民館では、eスポーツパーティーやVRパーティーを実施し、地域の方々と来場者を楽しんでいただくことができました。これらのアクティビティは、参加者に新しい体験を提供し、地域コミュニティの活性化にも貢献できたと感じています。



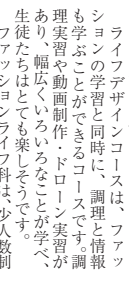
続いて、九月五日(水)には、第五十三回弁論大会の運営を担当しました。会場は昨年度と同様にパティオ池畔で開催されましたが、今年度は運営方法の一部変更がありました。具体的には、午前中にリハーサルを行い、午後には本番を実施する流れになりました。この変更により、各学年から選ばれた代表生徒の発表がより多くの生徒に伝わりやすくなり、より良い環境での運営が実現できたと考えています。

また、八月二十日(金)には、第三十三回学園祭に向けてYGパフォーマンスオーディションを実施しました。このオーディションは、十月二十五日(金)に行われる本番の発表に向けた準備の環境であり、昨年もさらに盛り上がるように様々な工夫を凝らしています。オーディションを通して、多くの生徒たちが自分のパフォーマンスを披露し、学園祭に向けての期待感が高まっています。今後も、多くの生徒が楽しんでいくように努めていきたいと思っております。

## 魅力的な各科の授業

・ファッションライコ授業  
一年生は、手縫いやミシン縫いの基礎から学習し、作品作り上げる達成感や物作りの楽しさを学びます。更に、学習を通して成長でき、自信につながります。二年生から二つのコースに分かれ、それぞれのコースの特徴ある授業を学習します。

・調理師科授業  
一五〇名を超える生徒が、調理師免許取得を目指して学んでいます。食材の扱い方から料理のテクニックまで幅広い知識を身につけることができます。特に人気の授業が調理実習です。プロの技術指導や先輩からのアドバイスで、自分の成長が実感できます。



・ICTビジネス科授業  
時代の変化に対応できる人材育成のため、ドローンの授業をカリキュラムに取り入れることにしました。授業の内容は、まず、ドローンの歴史、種類、構造、動作原理について学びます。次に、ドローンシミュレーターを使って操縦練習を行い、実際のドローンを使って体験し、学習のモチベーションを高めます。最後にドローンの安全な運用方法や関連する法律について学びます。

・ICTビジネス科授業  
時代の変化に対応できる人材育成のため、ドローンの授業をカリキュラムに取り入れることにしました。授業の内容は、まず、ドローンの歴史、種類、構造、動作原理について学びます。次に、ドローンシミュレーターを使って操縦練習を行い、実際のドローンを使って体験し、学習のモチベーションを高めます。最後にドローンの安全な運用方法や関連する法律について学びます。

## 全国高等学校 ワープロ競技大会

六月八日(土)に開催された、第三十五回長野県高等学校ワープロ競技大会に、本校生徒六名が緑誠蘭高等学校の代表として参加しました。また、七月十三日(土)に開催された「第三十回全北信越地区高等学校ワープロ競技大会」にも参加しました。北信越地区大会への出場は、昨年度に続いての出場で、貴重な経験をすることができました。また、八月一日(木)に開催された「第七十一回全国高等学校ワープロ競技大会」では、本校生徒一名が個人出場、結果は次の通りです。

- 第三十五回 長野県高等学校ワープロ競技大会
- 団体の部 緑誠蘭高等学校
- 第三位 加藤空瑠海 桜井中
- 個人部の部 加藤空瑠海 桜井中
- 第二位 加藤空瑠海 桜井中

また、佐藤選手は、五月に開催された後援会杯卓球選手権大会では全国大会へ、六月に開催された中部日本選手権では中部大会への愛知県推薦者となりました。

八月に行われた愛知県専修学校各種学校連合会卓球大会では、団体戦において、畔柳、松島、宇津野、新田に勝利し、決勝では昨年全大会優勝チームに勝利し、優勝しました。個人戦においても、優勝しました。個人の下村選手が準優勝、本下、船山選手が二位となり、それに加え、大須賀、佐藤、六角、クリン、畔柳、松島、宇津野選手の名が全国大会への出場を決めました。こちらも過去最多出場数となりました。

現在、卓球部は昨年度進んだ「専門学校日本一」を取り、高等専門学校新入生大会、東海大会二年連続出場を目指して練習を重ねています。

第三十回全北信越地区 高等学校ワープロ競技大会

- 団体の部 緑誠蘭高等学校
- (出場) 星野 沙弥、電神中
- 富樫 拓真、梅坪台中
- 石川 友愛、前林中
- 加藤空瑠海、桜井中
- 戸村 彩香、電神中
- 杉本 雄哉、安祥中

第七十一回 全国高等学校ワープロ競技大会

- 個人部の部 加藤空瑠海 桜井中
- (出場) 加藤空瑠海 桜井中

## 卓球部の活躍

本校卓球部が今年度も活躍しています。五月四日(土・祝)に開催された愛知県高等学校総合体育大会西三河予選で二位と連続して決勝進出を果たしました。後日行われたシングルスでは、佐藤選手が念願の高校シングルスでの優勝を果たしました。シングルスでは他より、本下、松島選手の四名ダブルスでは、下村、船山組、本下、松島組の二組が県大会進出を決めました。さらに県大会で行われた三河支部予選においても、右記の五名が県大会へ推薦されました。杉山、クリン、畔柳、宇津野選手の四名が予選を突破し、合計九名が県大会へと進出しました。高校総体、国民スポーツ大会とも、過去最多の県大会出場数となりました。

また、佐藤選手は、五月に開催された後援会杯卓球選手権大会では全国大会へ、六月に開催された中部日本選手権では中部大会への愛知県推薦者となりました。

八月に行われた愛知県専修学校各種学校連合会卓球大会では、団体戦において、畔柳、松島、宇津野、新田に勝利し、決勝では昨年全大会優勝チームに勝利し、優勝しました。個人戦においても、優勝しました。個人の下村選手が準優勝、本下、船山選手が二位となり、それに加え、大須賀、佐藤、六角、クリン、畔柳、松島、宇津野選手の名が全国大会への出場を決めました。こちらも過去最多出場数となりました。

## 青少年赤十字感謝状

ボランティア委員は毎月一が付く日に「一円玉募金」を行っており、昨年度は年間合計三六八八円集まりました。また、年末には「歳末助け合い募金」を行い、三日間で一六一五五円集まりました。集まった募金は日本赤十字社や知立市社会福祉協議会、赤い羽根共同募金運動等へ寄付をし、毎年日本赤十字社から感謝状をいただきます。昨年度よりペットボトルのキャップを回収する「エコキャップ運動」を開始しました。エコキャップ委員が手作りした回収BOXを校内に設置し、回収したキャップを洗浄する活動を行いました。洗剤は、安城にあるフジケイ工業株式会社に持ち込みました。この活動を通して、環境改善と再資源化を促進し、キャップの売却益で世界中の子どもたちにワクチンを届ける手助けをしたいと考えています。



### 体育祭

月日 二〇二四年六月七日(金)  
会場 草刈グラウンド  
優勝 青組

1年	11組	12組	13組
2年	1組	2組	3組
3年	16組	17組	18組
3年	2組	14組	15組
3年	16組	16組	
1位	262回	3年	15組
2位	246回	3年	2組
3位	245回	3年	11組
3年		3年	13組



### Break the limit

JSG「躍る青春」主力で、をテーマに知立市の草刈公園グラウンドにて開催されました。五月三十一日(金)に予定されていた体育祭が雨天のため延期となり、六月七日(金)に開催しました。体育祭執行委員約五十名が集まり、一月より打ち合わせを重ね、毎日進め方まで決めた新たな種目や競技の進め方などについて考え、山学グラウンドや体育館にて準備やハーパーを打っていました。



今年度も赤組と青組に分かれた対抗戦を行い、全クラスがシャツを作成してオリジナルTシャツを作成しました。生徒たちは学年やクラスの垣根を越えて一体となり、互いに応援し合う姿がとても印象的でした。今年初めて導入された新競技の綱引きでは、各組の学年代表同士が対戦し、全員が全力を尽くして挑みました。その様子からは、生徒たちの熱意と闘志が強く感じられました。体育祭を通して生徒たちの成長や団結力を改めて実感することができ、今年もすばらしい行事になりました。

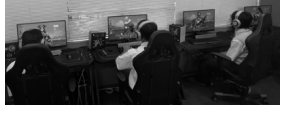
### 特色ある部活動

本校には、意欲的に学校生活に取り組む、友人との交流や人形形成を高めるために、多種多様な部活動があります。六種の運動部と十一種の文化部があります。その中でも特徴的な部活を紹介いたします。



### まんがアニメ部

山本学園最大のマンモス部活動です。毎週火曜日の16時から活動しています。コスプレやイラストの作成、一次創作を含む小説や漫画の制作も行っています。学園祭での作品展示やステージ発表に向けて鏡写活動中です。日常の活動ではコスプレイベント、撮影会や画集の制作、好みのアニメの意見交換など活動の幅も多様です。さらに、学園祭では独自のブースを設け、まんがアニメ部によるステージを開催しています。



### eスポーツ部

報道でも話題になった、全国高校対抗eスポーツ大会における各タイトル部門への出場や、ポケモンユナイト甲子園への出場も果たしています。また、本年度も地域貢献の視点で、知識や技術を伝える活動も行っています。eスポーツ企画の立案、当日運営も行いました。



### 映像研究部

映像研究部には公式 YOUTUBE チャンネルがあり、部員による映像作品を配信しています。また、月一回の鑑賞会では自分で作った映像を発表したり、コンテンツの魅力を伝えるための動画制作をしたり、動画制作のための技術を身に付けることができ、見るだけでなく、作れる人を目指して活動しています。

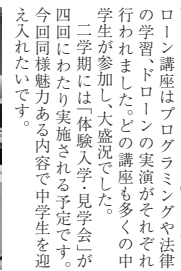


### クリンアクシオン部

「学校キレイで心もキレイ」を合言葉に笑顔で協力し合い、気付き力を養いながら清掃活動を行っています。集まれるときに集まって、皆で楽しく掃除をします。楽しいおしゃべりの時間も心の癒しになっています。

### 一日体験入学

七月二十日(火)、三十一日(水)、八月一日(木)の三日間、県下二一九校五五〇名の中学生を迎え、山本学園ホールをメイン会場として「一号館二号館三号館」において一日体験入学を実施されました。今年度は六つの講座を設け、開講された「Be a Creator」講座は「かわいい Be a Creator」レザークラフトの製作、調理師科講座は「BLTハンバーガー」の体験、CGアート講座は「ペンタブレットを使いイラスト」の制作、動画クリエイター講座は専用ソフトを使い「自作動画」の編集、ゲームプログラミング講座は「シューティングゲーム」の制作、ドローン講座はドローンの実演やその学習、ドローン講座は多くの中学生が参加し、大盛況でした。二期生には「体験入学・見学会」が四回にわたり実施される予定です。今回同様魅力ある内容で中学生を迎え入れたたいです。



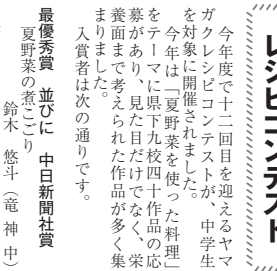
### eスポーツ部

報道でも話題になった、全国高校対抗eスポーツ大会における各タイトル部門への出場や、ポケモンユナイト甲子園への出場も果たしています。また、本年度も地域貢献の視点で、知識や技術を伝える活動も行っています。eスポーツ企画の立案、当日運営も行いました。



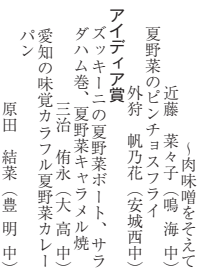
### 映像研究部

映像研究部には公式 YOUTUBE チャンネルがあり、部員による映像作品を配信しています。また、月一回の鑑賞会では自分で作った映像を発表したり、コンテンツの魅力を伝えるための動画制作をしたり、動画制作のための技術を身に付けることができ、見るだけでなく、作れる人を目指して活動しています。



### 映像研究部

映像研究部には公式 YOUTUBE チャンネルがあり、部員による映像作品を配信しています。また、月一回の鑑賞会では自分で作った映像を発表したり、コンテンツの魅力を伝えるための動画制作をしたり、動画制作のための技術を身に付けることができ、見るだけでなく、作れる人を目指して活動しています。

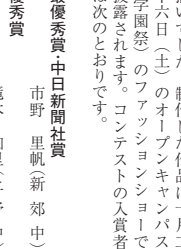


### クリンアクシオン部

「学校キレイで心もキレイ」を合言葉に笑顔で協力し合い、気付き力を養いながら清掃活動を行っています。集まれるときに集まって、皆で楽しく掃除をします。楽しいおしゃべりの時間も心の癒しになっています。

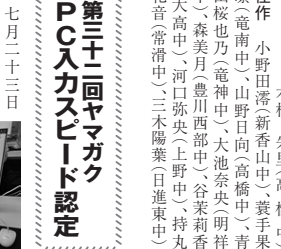
### 第三十二回山本学園フアッション画コンテスト

本校主催、三河教育研究会・知立市教育委員会・中日新聞社後援の「第三十二回山本学園フアッション画コンテスト」の応募が九月三日に締め切られました。このコンテストは、中学生が創作したフアッション画をもとに、本校生徒が実際に作品を制作することによって、地域の若い才能を育てることをねらいとしています。本年度は県内の中学校四十六校から一九四点の応募がありました。作品はいずれも若い感性が溢れた力作揃いでした。制作した作品は十月二十六日(土)のオープンキャンパス(学園祭)のフアッションショーで披露されます。コンテストの入賞者は次のとおりです。



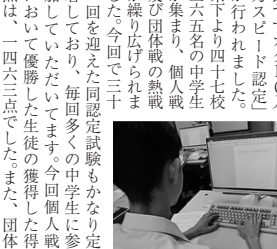
### 最優秀賞

市野 里帆(新野中) 優良賞 滝本 知里(上野中)



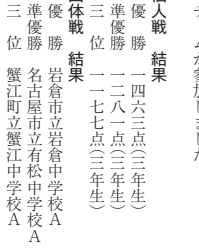
### 最優秀賞

木村 朱里(高橋中) 優良賞 小野田 夢(新山山中) 優良賞 竜南(山野山) 優良賞 高橋 竜也(竜神中) 優良賞 大池 奈央(明洋中) 優良賞 森美月(豊川西中) 優良賞 谷茉莉香(大高中) 優良賞 河口 弥央(上野中) 優良賞 花音(常滑中) 優良賞 三木 陽菜(日進東中)



### 最優秀賞

中野 悠斗(竜神中) 優良賞 鈴木 悠斗(竜神中) 優良賞 夏野菜のひのまふし(内味増をそえて) 優良賞 近藤 菜々子(鳴海中) 優良賞 夏野菜のレンソウ(安城西中) 優良賞 外村 帆乃花(安城西中) アイディア賞 スズキ 二の(夏野菜ポット) サラ ダハム巻(夏野菜キaramel焼) 優良賞 三治 侑永(大高中) 優良賞 愛知の味覚カラフル夏野菜カレーパン 原田 結菜(豊明中)

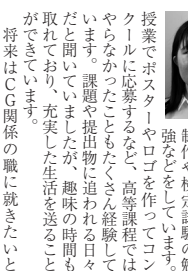


### 最優秀賞

中野 悠斗(竜神中) 優良賞 鈴木 悠斗(竜神中) 優良賞 夏野菜のひのまふし(内味増をそえて) 優良賞 近藤 菜々子(鳴海中) 優良賞 夏野菜のレンソウ(安城西中) 優良賞 外村 帆乃花(安城西中) アイディア賞 スズキ 二の(夏野菜ポット) サラ ダハム巻(夏野菜キaramel焼) 優良賞 三治 侑永(大高中) 優良賞 愛知の味覚カラフル夏野菜カレーパン 原田 結菜(豊明中)

### 先輩からのメッセージ

未来を見つめるために 山本学園文化専門学科 専攻科 大見 香花(シシノ科卒)

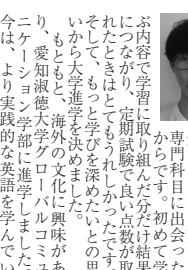


私は山本学園高等課程を卒業後、将来の夢であるパティシエールになるため、専門製菓専門学校に入学しました。専門製菓専門学校で学び復習した多くの教員から学びました。新しいこと、お菓子の歴史についてなど新しい実習もあり、楽しく勉強することができました。四日あります。一年生は洋菓子、和菓子、パンの基礎を学びます。今までの知らない技術が多くあり、内容も新しい大変な部分もありませんが、新しい知識や技術を身に付けて自分のものにするように努力しています。高等課程で三年間学んできたことが、自分の将来の道が広がります。充実した高校生生活を送ってください。

上級校へ進学して 安藤 咲良(調理師科卒) 専攻科 製菓専門学校 課程を卒業後、将来の夢であるパティシエールになるため、専門製菓専門学校に入学しました。専門製菓専門学校で学び復習した多くの教員から学びました。新しいこと、お菓子の歴史についてなど新しい実習もあり、楽しく勉強することができました。四日あります。一年生は洋菓子、和菓子、パンの基礎を学びます。今までの知らない技術が多くあり、内容も新しい大変な部分もありませんが、新しい知識や技術を身に付けて自分のものにするように努力しています。高等課程で三年間学んできたことが、自分の将来の道が広がります。充実した高校生生活を送ってください。

### 先輩からのメッセージ

学ぶことの楽しさ 愛知淑徳大学 大田 歩夢(シシノ科卒)



私は、山本学園で学べたことの楽しさを学びました。それは、専門科目に初めて学んだこと、友達と出会ったこと、自分だけの結果を出したことです。また、海外文化に興味があり、愛知淑徳大学に入学しました。今、より実践的な英語を学んでいます。その学びの基礎となつていいます。山本学園での三年間の学びが、学びながら将来像を明確にしていきたいと思います。

自分を信じていること 株式会社トヨタ自動車 磯谷 沙玖良(フリースタイル科卒) 私は四月からトヨタ自動車株式会社に入社しました。約一か月の研修期間を終え、現在は現場の仕事に携わっています。研修では山本学園で学んだ「コミュニケーション力」と「チームワーク力」が役に立ち、同期の人たちと大変なことも乗り越えることができたと思います。現場の仕事は覚えることがたくさんあり、体力も必要です。初めての作業で分からぬことも多くあります。しかし、職場のみなさんに支えられながら日々頑張っています。就職希望のみなさん、高校生のうちに多く知識を学び、高校生のうちに多くの経験をしてください。社会人になったときに、その努力は報われるはずですよ。自分を信じて頑張ってください。

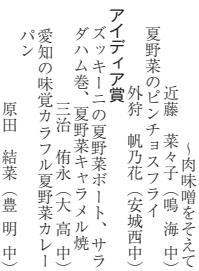
### 上級校だより

中部フアッション専門学校 七月二十日(土)、八月三日(土)、二十四日(金)の三日間、高校生を迎え、山本学園文化専門学科 専攻科 大見 香花(シシノ科卒) 卒業生は三つのコースに分かれ、ギョーやパンの製作、ハンドメイドラップで作製したオリジナルのハンドメイドラップに似せたアイテラを体験しました。多くの高校生や保護者の参加があり、意欲的に取り組んでいました。

また今年度の外部コンテストで「ナゴヤグルメコンテスト」で二名が受賞、ナゴヤフアッションコンテスト、リクフアッションカップ、全国フアッションデザインコンテストで多数のコンテストで、学生たちが一多の審査を通過し、現在熱心に作品製作に取り組んでいます。

八月二十八日(水)に毎年恒例の「中部洋菓子技術コンテスト」が行われました。マジパン部門で公認技術指導員賞(一位)と銀賞(二位)、シシノ科で金賞(一位)と銀賞(二位)を受賞しました。大会で協会の会長賞(一位)、大会で長賞(二位)、金賞(二位)を受賞しました。同部門で一位から三位までを獲得できたことは快挙です。また、二年生の学生たちは、この夏に国家資格「製菓衛生師試験」を受験者になりましたが合格しました。残念ながら不合格であった学生も、秋に行われる二回目の受験で全員合格を目指すという決意を固めています。二年生の就職活動では、中部製菓の強みである全員が製菓業界への就職を目指して、和洋菓子店、ホテル、ブライダル、レストラン、ペーカリーなど多くの選択のなかから学生一人一人の希望や適性に合わせて進路指導を行っています。

山本学園専門情報文化 コンテスト受賞結果 「自衛官募集ポスターデザイン」 最終ノミネート 二名 「自転車盗難防止ステッカー」 最優秀賞 二名 「ももに備え食と在宅避難スタ」 最優秀賞 二名 「今年度の主な検定取得結果」 応用情報技術者試験 一名 基本情報技術者試験 一名 Jwka認定試験二級 一名 Webkエータ 三名 情報システム試験 三十四名 情報活用試験二級 十八名 イラストレーター試験 四名 フォトショップ試験 四名 MS試験 四十五名 Bシス能力検定 二十七名 電卓検定三級 十名



### 最優秀賞

中野 悠斗(竜神中) 優良賞 鈴木 悠斗(竜神中) 優良賞 夏野菜のひのまふし(内味増をそえて) 優良賞 近藤 菜々子(鳴海中) 優良賞 夏野菜のレンソウ(安城西中) 優良賞 外村 帆乃花(安城西中) アイディア賞 スズキ 二の(夏野菜ポット) サラ ダハム巻(夏野菜キaramel焼) 優良賞 三治 侑永(大高中) 優良賞 愛知の味覚カラフル夏野菜カレーパン 原田 結菜(豊明中)